

真理子先生の

女性の

ミカタ

単純ヘルペス



院長
伊藤 真理子

●(いとう・まりこ)1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

低下した時に再び活性化し、同じ場所で悪さを繰り返すというのが発症のメカニズムです。女性は男性よりかかりやすく、症状は悲惨です。

新生児ヘルペス



もつとも1型と2型の分け方はそれほど明確なものではなく、最近ではオーラルセックスの影響で性器に口唇ヘルペスと同じような症状があらわる1型もあります。

風邪やストレスなどで免疫力が落ちた時、唇の周辺に水疱や潰瘍ができることがあります。これは口唇ヘルペスという「単純ヘルペスウイルス感染症」のひとつです。

いずれも一度感染すると死滅することなく、症状が消えた後も感覚神経に潜伏しておとなしくしていますが、免疫力が

また唇の周辺や性器だ

けでなく、広範囲に症状があります。1型と2型のいずれのウイルスも原因となる新生児ヘルペスは主に産道で感染します。

症状を緩和する薬

単純ヘルペスウイルスを根治する治療薬はありませんが、症状を緩和するには内服薬が効果的で、塗り薬もあります。年に何度も再発する悩みを抱えている人は再発頻度を抑える治疗方法もあります。抗ウイルス薬を内服すると再発率は5%程度に減り、パ

ートナーに感染させてしまった危険も減ります。

〈産婦人科〉

真理子レディースクリニック

☎ 023-632-0666 山形市小姓町6-35

●受付時間

【平日】午前/8時30分～12時

午後/14時～17時

【木曜】午前/8時30分～11時

【土曜】午前/8時～11時

●休診日

日・祝祭日

木・土曜日は午後休診となります。



正しい理解を